

2023 全然堂歳時記 夏

【若葉】

4月21日 時 20句

2023年5月21日 発

10行2段12ポ 桐10

若葉とは日に透きとほる薄みどり 若葉して学生街の古本屋

週明けの駅の若葉の眩しさよ 若葉してぶらんこを吊る太き枝

空青く光合成の若葉かな 老木の自ら励む若葉かな

良き風と若葉の道を共にして 青空も見えて若葉の雨宿り

人々に横断歩道若葉風 石鹸を撫でつつ減らす若葉かな

吹く風はまだあはあはと若葉影 既に花終へし木もある若葉かな

若葉して滝の飛沫を弾くなり

若葉して水を豊かに城下町

城若葉ホテルは濠を隔てたる

~~6:30
11:47 PM~~

①

~~まひやと
6:50
11:45 PM~~

~~若葉と
同じ抗子若葉段
11:45 PM~~

2023 全然堂歳時記 夏

【若葉】

7月1日 時 20句

2023年7月1日 発

10行2段12ポ 桐10

黒き枝も見えて若葉の木なりけり行く人に横断歩道若葉風

若葉とは日に透きとほる薄みどり若葉してぶらんこを吊る太き枝

明け方の鳥の食欲庭若葉老木の自ら励む若葉かな

週明けの駅の若葉の眩しさよ青空も見えて若葉の雨宿り

青空と合成の若葉かな大木に深々と根や若葉雨

良き風と若葉の道を共にして石鹼を撫でては減らす若葉の夜

若葉して風に抗ふ若き枝既に花終へし木もある若葉かな

若葉して滝の飛沫を弾くなり

城若葉ホテルは濠を隔てたる

若葉して学生街の古本屋

~~夕暮 10:03 pm~~

(2)

~~シロクモ 10:50 am~~
若葉の枝の葉の若葉かな

~~若葉雨 10:09 am~~
若葉雨の葉の若葉かな

~~壁の鳴る手 11:55 pm~~
壁の鳴る手も若葉かな

2023 全然堂歳時記 夏

【若葉】

7月2日 8時 20句

2023年7月1日 発

10行2段12ボ 桐10

若葉とは日に透きとほる薄みどり 若葉して水音清き城下町
若葉して光と影の生れけり 城若葉ホテルは濠を隔てたる
黒き枝も見えて若葉の木なりけり 行く人に横断歩道若葉風
庭に来る鳥の食欲朝若葉 ぶらんこを吊りたる枝の若葉かな
週明けの駅の若葉の眩しさよ 夕若葉 学生街の古本屋
良き風と若葉の道を共にして 老木の自ら励む若葉かな
若葉して光合成の静かさよ 青空も見えて若葉の雨宿り
若葉して早も摘まるる茶の木かな 大木に深々と根や若葉雨
若葉していよよ小枝のゆれやすき 石鹼を撫でては減らす若葉の夜
若葉して滝の飛沫を弾くなり 既に花終へし木もある若葉かな

若葉とは日に透きとほる薄みどり 若葉して水清らかに城下町
 青春の光と影と若葉 風城若葉ホテルは濠を隔てたる
 鳥の餌のこれつぼつちよ朝若葉 ぶらんこに子らを遊ばす若葉かな
 週明けの駅の若葉の眩しさよ夕若葉 学生街の古本屋
 良き風と若葉の道を共にして老木の自ら励む若葉かな
 若葉して光合成の静かさよひびくのをきくよひと雨に舗道の濡るる若葉かな
 若葉して早も摘まるる茶の木かなわきまをきかぬ掠れたる横断歩道若葉雨
 若葉していよよ小枝のゆれやすき 青空も見えて若葉の雨宿り
 黒き枝も見えて若葉の木なりけり 石鹼を撫でては減らす若葉の夜
 若葉して滝の飛沫を弾くなり 既に花終へし木もある若葉かな

若葉とは日に透きとほる薄みどり 若葉して水の音さへ城下町
青春の光と影と若葉 風城若葉ホテルは濠を隔てたる
鳥の餌のこれつぽうちよ朝若葉 ぶらんこに子らを遊ばす若葉かな
週明けの駅の若葉の眩しさよ夕若葉 学生街の古本屋
良き風と若葉の道を共にして老木の自ら励む若葉かな
若葉して光合成の酸素湧くひと雨に舗道の濡るる若葉かな
若葉して早も摘まるる茶の木かな 横断歩道人に踏まれて若葉雨
若葉していよよ小枝のゆれやすき 青空も見えて若葉の雨宿り
黒き枝も見えて若葉の木なりけり 石鹼を撫でては減らす若葉の夜
若葉して滝の飛沫を弾くなり 既に花終へし木もある若葉かな

若葉とは日に透きとほる薄みどり 若葉して水の音さへ城下町
 青春の光と影と 若葉 風城若葉ホテルは濠を隔てたる
 若葉して光合成の酸素湧く ぶらんこに子らを遊ばす若葉かな
 若葉していよよ小枝のゆれ止まず 夕若葉 ^{おのれ} ^{若葉の} ^{若葉の} ^{街の} ^古 ^{本屋}
 鳥の餌のこれつぽつちよ朝若葉 老木の自ら励む若葉かな
 週明けの駅の若葉の眩しさよ ひと雨に舗道の濡るる若葉かな
 良き風と若葉の道を共にして 横断歩道人に踏まれて若葉雨
 若葉して早も摘まるる茶の木かな 青空も見えて若葉の雨宿り
 黒き枝も見えて若葉の木なりけり 石鹼を撫でては減らす若葉の夜
 若葉して滝の飛沫を弾くなり 既に花終へし木もある若葉かな

2023 全然堂歳時記夏

【若葉】

7月4日 20時 20句

2023年7月7日 発

10行2段12ボ桐10

若葉とは日に透きとほる薄みどり 若葉して水の音さへ城下町
青春の光と影と若葉風郊外の若葉の町の古本屋
若葉して光合成の酸素湧く^出ぶらんこに子らを遊ばす若葉かな
若葉していよいよ小枝のゆれ止まず 牛鳴くや若葉の風に首を伸べ
鳥の餌のこれつぽつちよ朝若葉老木の自ら励む若葉かな
週明けの駅の若葉の眩し^きさよ^れひと雨が歩道を濡らす若葉かな
良き風と若葉の道を共にして 青空も見えて若葉の雨宿り
若葉して早も摘まるる茶の木かな 本棚を見てゐて飽かず若葉の夜
黒き枝も見えて若葉の木なりけり 石鹼を撫でては減らす若葉の夜
若葉して滝の飛沫を弾くなり 既に花終へし木もある若葉かな

7

2023 全然堂歳時記 夏

【若葉】

7月5日 12時 20句

2023年7月7日 発

10行2段12ボ 桐10

若葉とは日に透きとほる薄みどり 若葉して水の音さへ城下町
青春の光と影と 若葉風 郊外の若葉の町の古本屋
若葉して光合成の出番なり ぶらんこに子らを遊ばす若葉かな
若葉していよよ小枝のゆれ止まず 牛鳴くや若葉の風に首を伸べ
鳥の餌のこれつぽつちよ朝若葉 老木の自ら励む若葉かな
週明けの駅前若葉まぶしけれ ひと雨が歩道を濡らす若葉かな
良き風と若葉の道を共にして 青空も見えて若葉の雨宿り
若葉して早も摘まるる茶の木かな 本棚を見てゐて飽かず若葉の夜
黒き枝も見えて若葉の木なりけり 石鹼を撫でては減らす若葉の夜
若葉して滝の飛沫を弾くなり 既に花終へし木もある若葉かな

